

JAあわ

2025

1

No.346



人とつながり、土とつながり、房総の未来へつなぐ

JA、担い手で農を伝える「体験学習」

「いただきます」の向こう側へ

繋げよう
安房の未来へ

JA 担い手農家での体験学習で地域の農業について学ぶ
南房総市立三芳中学校 安田 美紗登さん(写真中) と
見守る担任の飯塚先生(写真左)
(株)房総スカイファーム 神作 陽介さん(写真右)

JA安房

JAグループ
耕ぞう、大地と地域のみらい。

Instagram



JA_AWA_OFFICIAL

新年のごあいさつ



代表理事組合長
松元善一

新年あけましておめでとございます。

組合員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、JA事業全般にわたり特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、日本銀行がマイナス金利政策を解除し、17年ぶりの利上げを決定するなど、経済に大きな変化があった年でした。また、企業での賃上げが相次ぎ、日経平均株価が史上最高値を更新するなど、経済全体が明るい兆しを見せた二年でもありました。

経済の先行きを展望しますと、賃上げの影響を受けた個人消費の緩やかな増加や、物価上昇の鈍化による購買力の向上が期待されます。

一方で、農業を取り巻く環境は、高齢化による離農や担い手不足、さらには肥料、飼料、燃料等、生産資材の価格高止まりや物流コストの増大など、多くの課題に直面しています。こ

あけまして
おめでとうございます
ございます

迎春



代表理事組合長 松元 善一

代表理事専務 高橋 實

常務理事（営農・経済担当） 笹子 敏彦

常務理事（信用・共済担当）

（専門的有識者） 飯塚 和夫

理事 渡辺 高亭

理事 古市 一雄

理事 高木 豊

理事 吉田 茂樹

理事 長谷川 俊一

理事 野村 静雄

理事 小澤 公雄

理事 若林 信夫

理事 柴山 春雄

理事 鈴木 衛



これらの課題に向き合い、食料自給率向上と地域農業の活性化を図り、持続可能で力強い未来の実現に取り組んでまいります。

令和6年10月18日には第30回JA全国大会が開催され、「協同活動と総合事業で食と農を支え、豊かなくらしと活力ある地域社会を実現する」ことをJAグループの存在意義とし、「JAグループのめざす姿（2030）」の実現に向けた決議がなされました。さらに、令和6年12月24日には第39回JA千葉県大会が開催され、「食と農と組合員のくらしを支え、地域社会にJAの価値を提供」をスローガンに掲げ、必要とされるJA実現に向けた取り組みが決議されました。

JA安房では、今後3カ年にわたる第10期中期計画を策定し、「農業振興」と「地域活性化」「経営強化」「組織強化」に全力で取り組むとともに、昨年制定したJA安房経営理念のもと、積極的な事業展開と地域に密着したJAを目指し、役員一同努力を重ねてまいります。引き続き、JA事業への一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のますますのご健勝とご発展をお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

理事	小澤 初男
理事	須田 幹夫
理事	森 聰
理事	佐瀬 秀男
理事	川名 千秋
理事	鈴木 玲子
理事	早川 善行
理事	中間 勝幸
理事	小柴 祥司
理事	鈴木 庸治
理事	重田 修一
理事	松井 寛徳
理事	小坂千枝子
理事	鎌田 哲夫
理事	岡田 良行
代表監事	錦織 英光
常勤監事	佐野 富雄
監事	高梨 純
監事	三浦 庸一
監事	山田 和明
員外監事	鎌寄 美光
外職員一同	



11/8

バス新宿で館山市を丸ごとPR 「SHINJYUKU MIX STREET」



高速バス活用で地元特産品を 東京へ

J A 安房と館山市は11月8日、小田急電鉄株式会社他鉄道会社4社主催の「SHINJYUKU MIX STREET 2024」に出展し、館山地産品などを持ち込みPR販売を行いました。

新宿等都内へ行く高速バスの空きスペースを活用して輸送するこの取り組みは、国土交通省推進で地方からの販路拡大、物流分野の労働力不足の対応や環境負荷の低減も期待されています。

大盛況の館山市ブース



J A 安房からは香り豊かな「南房総レモン」館山市からはジビエジャーキーやリリコイバター、いちごやイチジク等のフリーズドライなどバラエティに富んだ商品を用意し、訪れたお客さんは「南房総でレモンがあるなんて知らなかった、香りがとてもいい」「ペット用のジャーキーにジビエが使われているなんて新鮮」等多くの声が聞かれ賑わいを見せました。

特に今年度よりJ A 安房ブランドの「南房総レモン」は多くの人買い求め300個程用意しましたが完売、地域の新たなブランド品への関心の高さが伺えました。

11/21

11月中旬になり 「館山の春菊」本格出荷



生育具合を確認する鶴下守組合長（左）と館野支店染谷代理（右）

冬野菜「館山の春菊」 本格出荷迎える

J A 安房管内では11月頃より気温も下がり春菊の本格出荷を迎えています。11月21日、J A 安房館野支店担当者らが館山市春菊組合の鶴下守組合長のハウス内圃場で春菊の生育状況を確認、青々と勢いよく育ち出荷を待ちわびている様子を確認しました。館山市春菊組合は市内9軒の農家で組織されています。

鶴下守組合長は「組合全体でJ A や関係機関と連携し高品質な春菊栽培に努めています。寒くなってきて鍋料理に欠かせない春菊、自慢の春菊をぜひ多くの人に味わっていただきたいです」と笑顔で話してくれました。

今年は高温の影響により、やや生育は早まったものの、台風の影響もなく順調に生育。今後翌年1月を最盛期として3月頃までで約6千ケース（1ケース3キロ）の出荷を見込んでいます。



牡牛座

(4・20～5・20)

【全体運】運勢に勢いがあり好情報をキャッチできます。あれこれやってみるといいでしょう。試行錯誤すると得るものあり
【健康運】軽い気持ちで始めた運動が大当たり。試してみてもいいかも
【幸運の食べ物】水菜



牡羊座

(3・21～4・19)

【全体運】厳かな一年の幕開けです。味方が多いので面倒事もクリアしていけます。順に対処しましょう。映画、演奏会にツキ
【健康運】体の不調に気付きにくいとき。無理はしないで
【幸運の食べ物】フキのとう

1月の運勢

モナ・カサンドラ

Flower arrangement



11/16

嶺南小学校「嶺南の日」
フラワーアレンジメント教室開催♪
JA安房花卉部丸山支部



とってもきれい♡



用意された色鮮やかな花々



「shine seed」のフラワーデザイナー 薦岡由加さん

花を生ける楽しさを地域の子供たちへ伝える

JA安房花卉部丸山支部は11月16日、南房総市立嶺南小学校のイベント「嶺南の日」でフラワーアレンジメント教室を開催しました。講師は「shine seed」のフラワーデザイナーの薦岡由加さん、助手を青年部長青木良平さんと部員が務め、地域の子供たちへ花の持つ魅力、生ける楽しさを伝える事を目的として開催、嶺南小学校4～6年生を対象に20名の子供たちが参加しました。

JA安房花卉部丸山支部がアジサイ、ミモザ、ダリア、カーネーションなど色鮮やかな花を用意し思い思いに好きな花を選んで子供達は目を輝かせながら楽しそうにフラワーアレンジメントを作りました。

子供たちは「この花をここに置いてみようかな」「カーネーションをいれたらもっと鮮やかになるかな」と話しながら作成しました。

JA安房担当者は「子供達へ地域の生産者と連携し花の魅力を伝える活動はとても大事です。笑顔溢れるフラワーアレンジメント教室になり微力ながらとても嬉しいです」と話しました。



challenge!!



11/22

食用ナバナチャレンジセミナー
1年の集大成
南房総市富浦町圃場、市役所



未経験の若手多く集まる 一大産地を繋げる取組み

南房総農業支援センターとJ
A安房は11月22日、令和6年度
第4回食用ナバナチャレンジセミ
ナーを南房総市役所で開催しま
した。受講生、JA菜の花部会
役員、関係機関ら44名が参加し、
参加者の多くは若い世代で安房
地域食用ナバナの主な出荷形態で
ある束出荷とパック出荷の収穫、
調整作業の実演、実習を中心に、
出荷に当たつての留意点や、今後
のナバナの管理について学びまし
た。

当日は南房総市富浦町の圃場
で収穫作業を行いJA安房菜の
花部会密田英明会長他役員含め
生産者8名を講師に迎え、収穫し
た食用ナバナを専用の木枠を使い
下葉の除去、長さ等の細部に至る
まで、一つ一つポイントを交えな
がら実演を通しセミナー生たちへ
指導しました。

セミナー生たちは「播種から栽
培、収穫、調整に至るまで生産者
指導のもととても分かりやすく、
巻紙を巻いた出荷用のナバナがで
きた時とても充実感が得られま
した。今後は出荷量を順調に増や
しこの産地を盛り上げていきたい
です」と笑顔で話してくれました。



吉田さん夫婦（セミナー1年生）



北川さん（セミナー1年生）





11/23

明治神宮新嘗祭へ
JA安房より旬の恵みを奉納



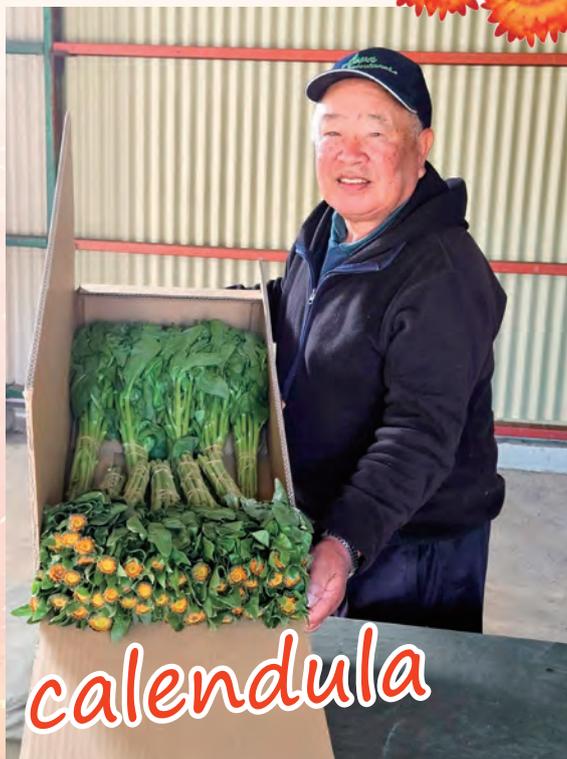
境内には野菜だけでなく、
くられた「宝船」など全
国各地より奉納された農
水産物が供えられ、JA
安房より奉納した甘味と
粘り気のある長狭米コシ
ヒカリをはじめ鴨川レンコ
ン、桃太郎トマトやドラゴ
ンフルーツ、トルコギキョ
ウなど色鮮やかな旬の農
産物が、参拝者の目を引
いていました。

JA安房は11月23日、
明治神宮新嘗祭にJA安
房管内の旬の農産物18品
目を奉納しました。
新嘗祭というとその土
地で収穫された新穀を奉
納しますが、明治神宮に
おいては特別で、新穀の他
に日本全国より選ばれた
農水産物が集められます。
新嘗祭の新しい「あたらし
い」嘗は「ごちそう」の
意味があり、秋の収穫を
祝い翌年の豊穣を祈願す
る神事です。

明治神宮新嘗祭
JA安房より
旬の農産物 18品目
を奉納

11月中旬～下旬

日本一の産地 南房総市白浜



初出荷のキンセンカを手に笑顔の小滝春男さん

日本一の産地 南房総市白浜
キンセンカ出荷始まる

JA安房管内白浜地区より11月18
日キンセンカが初出荷されました。今
年度は昨年にくらべ気温の影響によ
り初出荷は1週間ほど遅れ気味とな
りましたが、生育状況は順調で今後
出荷量も増え3月中旬頃に最盛期を
迎え、その頃にはオレンジ色の色鮮や
かなキンセンカ畑が町に彩りを添えて
くれます。

キンセンカは南房総市白浜地区が
生産量日本一となっていて、学名「カ
レンデュラ」と呼ばれています。花の
中でも色がとても鮮やかで、切り花だ
けでなく、食用やスキンケア用の加工
品の原材料になるなど、その可能性が

注目されています。

JA安房担当者は「今年も出荷の
時期を迎えました。キンセンカは仏花
のイメージがありますが、花瓶に生け
て飾るなど最近では日常に優雅な雰
囲気を与えてくれる花としても人気
があります。

出荷を通し
全国の皆さん
に白浜のキン
センカを生け
て楽しんでほ
しいです」と
話しました。



鮮やかなオレンジ色のキンセンカ畑



enjoy 農業

富山地区 (株) 房総スカイファーム 食用ナバナ圃場にて

12/3 ~ 12/5

JAと担い手農家
連携した体験学習
JA安房管内

「いただきます」の向こう側を
知ろう

担い手農家 / JA安房

JA安房は12月3日～5日、管内の担い手農家と連携し農を伝える体験学習を実施しました。

体験学習を希望してくれた南房総市立三芳中学校の安田美紗登さんは、安房管内の担い手農家を訪れJA安房広報担当者や営農担当者も担当につき、JAの仕事についても体験しました。

三芳地区の岡本農園さんをはじめ、(株)房総スカイファームさん、神戸地区ネギ農家の島田さん、白浜地区キセンセンカ農家の五十嵐さんと協力し、食用ナバナやネギの収穫、調整作業などを体験、キセンセンカの魅力について話し、JAの仕事についても営農担当よりイチゴを例にとり作物を育てる大切さを圃場などで作業を体験してもらいながら伝えました。

安田さんは「実家では祖母が食用ナバナを栽培していますが、安房にこんなに多くの野菜が栽培されているのに驚きました。またそこにいる農家のみなさんも素敵でJAや農業のイメージが大きく変わりました。普段給食や家で食べている野菜やお米、飾ってお花、皆さんの思いから愛情込めて育てているのを感じられ、今まで以上

に食べる時、見る時、その畑の風景や農家さんを思いながら食べたいと思います」と笑顔で話してくれました。

協力してくれた神戸地区のネギ農家島田さんの圃場では積極的に作業をし、また、初めての作業では楽しくそうに取り組んでいる姿が見られました。栽培しているネギについても色々質問しており、農業について興味を持っていく気持ちが生産者にも伝わり担い手農家の方とも交流が図れた体験学習となりました。

担い手農家の皆様、体験学習にご協力いただきありがとうございます。



食用ナバナ出荷、調整作業も体験しました
株房総スカイファームさん作業場にて

 山羊座
(12・22 ~ 1・19)

【全体運】勢いはありますが油断は禁物。手を抜かず最後までびしっと決めましょう。合理的に考えることも大切です
【健康運】トイレは我慢しないで。肌の保湿は入念に
【幸運の食べ物】ウド

 射手座
(11・23 ~ 12・21)

【全体運】運勢に乱れが。順調だったことにストップがかかるかと思えば、その逆も。やりやすいところから手を付けて
【健康運】冷えに気を付けて。ストレッチで血行促進
【幸運の食べ物】ブタン



初めてのネギの皮むきに挑戦



土に触れ、出荷用の製品が出来るまで体験
初めての作業にワクワク♪



実る前のイチゴの生育状況を
見ながら農産物を育てる
大切さを教えてもらいました



JA安房 藤代職員

安房には伝えきれないくらい
農業の魅力が詰まっています♪
それを伝えるのもJAの使命です



担任の飯塚先生（左）も収穫作業と一緒に
体験しました♪

キンセンカ、花だけでなく
色んな加工品にもできるなんて
びっくり!!



キンセンカ農家 五十嵐さん

JAグループでは農業に関する知識・体験も含んだ「食農教育」の大切さを伝えていきます。
地域の農業では次世代へ繋ぐ若き担い手農家さんが活躍しています。JA安房は今後も様々な農産物圃場での収穫作業などを通してJAや担い手農家の方々と交流できるイベントを企画し、安房という地域、それを支える農業を未来を担う子供達へ繋げていきます。

各小中学校でご興味があれば
左記連絡先までお問い合わせ下さい。

JA安房営農販売部 担い手指
導課広報担当 諏訪まで
TEL 0470-24-9355



魚座
(2・19 ~ 3・20)

【全体運】人気運に恵まれ運勢は良好。方法を考えているうちに周りがやってくれることも多いでしょう。流れに乗って
【健康運】体を動かすほどリフレッシュ。サウナも◎
【幸運の食べ物】生シイタケ



水瓶座
(1・20 ~ 2・18)

【全体運】上昇運です。状況は次第に整ってきますから腰を据えて取り組んで。壁を越えることでよりスゴ技に。金運も好調
【健康運】胃腸をいたわって。消化の良い食事にツキ
【幸運の食べ物】クワイ



大盛況の南房総市産業まつりJA安房ブース前



11/24

南房総市千倉で産業まつり



第16回南房総市産業まつり JA安房も出店

JA安房は11月24日千倉漁港で開催された「南房総市産業まつり」へ出店しました。

房総半島最南端は自然の恵みに溢れ海や山の幸がいっぱいである産業まつりには南房総の魅力あふれる農産物、魚介類、多くの飲食店が並びました。

JA安房からは新米コシヒカリやサツマイモを販売、購入された方には今年度よりJA安房でブランド化した「南房総レモン」をプレゼントしました。

多くの家族連れのお客様が訪れサツマイモを手に取りながら「この大きいサツマイモがいい」「南房総レモンのプレゼントすごく嬉しい」などJAの出店ブースは賑わいを見せ大盛況となりました。

JA安房担当者は「農産物の販売を通して多くのお客様の笑顔が見れて嬉しいです。今後もJAでイベントを企画する他、地域と連携し、皆様に安房の恵みをPRしていきます」と笑顔で話しました。



館山市神戸花卉生産組合 共撰合同出荷初め

館山市神戸花卉生産組合は11月20日、生産者、指定市場、全農ちば、JA職員らを集めて館山市内で「神戸花卉生産組合共撰合同出荷初め」として販売会議を開催しました。

トルコギキョウに続き、12月中旬からはストックやポピー、カーネーション、キンギョソウをはじめとする花卉共撰出荷が本格化するにあたり、同組合の佐野博信組合長は「この共撰合同出荷始めが市場担当者との情報交換の場でも有意義な時間となり、生産者の売り上げが少しでも上がってくれるこ

とを願っています」と挨拶しました。販売会議の他、部会ごとに市場担当者を交えた分科会なども行い、5つに分かれたテーブルを、市場担当者が回り、色々な情報提供、今後の情勢や見通し等について活発な意見が交わされました。

11/20

神戸花卉生産組合共撰合同出荷
始め

各部会ごとに行われた分科会



きらめき 安房女性部

帽子やバックにつけても可愛い
オニヤンマお守りづくり
交流深まる

J A 安房女性部では11月1日、
会員相互の交流を図る目的でJ A
家の光教室「オニヤンマのお守り
づくり」を開催しました。

J A 安房女性部より15名参加
し、同女性部三芳支部の羽田百合
子さんを講師に和気あいあいの雰
囲気の中、オニヤンマお守
りづくりを行いました。

作業工程が多く会員同士
で進捗を確認しながら約3
時間程で完成、羽田百合子
さんは「見た目にも可愛く
帽子やバックにつけられ可
愛いアクセントを与えてく
れます。作る工程が細かく
会員相互で教えあい楽しそ
うに話す姿が多く見られて
嬉しいですね」と笑顔で話
してくれました。

小型の虫を捕食するオニ
ヤンマはアブやブヨにとっ
て天敵、農作業中や散歩の
お守りとして活躍すること
が期待されており、出来上
がったオニヤンマのお守り
を手に笑顔で会員同士交流
する姿が多く見られました。

彩り recipe

シャキッとみずみずしいかんベレタスで巻いてみました♪
中の具材を変えても美味しく食べられます



レタスで巻くタコミート

材 料 (2人用)

- ・合挽き肉 300 g 個
- ・玉ねぎ 1/2 個
- ・ミニトマト 7~8 個
- ・レタス 3~4 枚
- (A) ケチャップ 大さじ5
- カレー粉 大さじ1
- ウスターソース 大さじ2
- 塩コショウ 適量

※ (A) の調味料はお好みの濃さや辛さによって量を調整してください



【下準備】

1. 玉ねぎをみじん切りにし、トマトは細かく切っておく

【タコミート作り】

2. フライパンにサラダ油を大さじ1入れ合挽き肉を炒め、空いているところに玉ねぎも入れ一緒に炒める。
3. 十分に火が通ったら塩、コショウ他(A)の調味料を入れて混ぜながら少し煮詰めタコミートの出来上がり
4. レタスの上にタコミートを乗せトマトを添えたら出来上がり、手で巻いてがぶりと食べてみてください♪



広報担当から一言

気温が寒くなり、秋冬野菜が実りの時期を迎えています。かんベレタスでまくタコミートを今回作ってみました。下準備から出来上がりまで15分ほどでき、中のタコミートを肉みそに変えても美味しく食べられます。そのままでも、もちろん美味しいかんベレタスですが、タコミートを巻いて食べてもとっても美味しいです。忙しくて時間がない時でもパパッと作れますので是非作ってみてはいかがでしょうか？生でも、しゃぶしゃぶしたり、このようにお肉を巻いてみたりレタスは万能野菜です♪

正職員、パート職員募集 Uターン就職大歓迎

正職員、パート職員募集

正職員応募資格 (令和7年4月採用、募集人数5名)

- ・高卒 (見込み) 以上 35歳位まで
- ・要普通自動車免許
- ※詳しくはホームページの「求人要項」をご覧ください。

募集期間 随時受付中



パート職員 (急募、募集人数若干名)

応募資格

- ・高卒以上・要普通自動車免許・安房管内に通勤可能な方

(業務内容) 一般事務 (窓口業務有)

(就業時間) 8:30 ~ 17:00 (内、休憩時間60分)

(休日) 土曜・日曜・祝日

(年末年始 12/31 ~ 1/3)

(その他) 正社員登用制度有 (但し、年齢制限有)

- ※必要書類 (ホームページ参照) を提出していただき、書類選考・採用面接を実施します。



問い合わせ先は右記まで **JA安房 本店** 館山市安東 72

総務部人事課 ☎ 0470-24-9111

E-mail jinji@ja-awa.or.jp

動脈硬化症ドック実施のお知らせ

お申込みは支店窓口へお願いします。
お問合せは担い手指導課まで

TEL:0470-24-9355

会場	日程	受付時間	会場	日程	受付時間
鴨川支店	2月12日 (水)	9時~14時30分 (12~13時除く)	本店別棟 (旧九重支店)	2月18日 (火)	9時~11時00分
			神戸支店		13時30分~ 14時30分

受診料金

12,280円(税込)

一部費用を県連合会が助成しています

検査内容

- ・身体測定
- ・問診
- ・血液検査(6項目)
- ・診察
- ・血圧脈波検査
- ・**頸動脈エコー検査**

所要時間は30分程度です。(混雑時を除く)

JA安房で実施している健康診断や人間ドックのオプションでも動脈硬化症の検査はできますが、動脈硬化症ドックでは**頸動脈エコー検査**で更に詳しく調べることができます。

動脈硬化症ドック限定



※今年度は丸山支店での実施を中止、館野支店実施を本店別棟に変更となりました。ご迷惑をお掛け致しますがよろしくお願い致します。

結果報告会開催日程

鴨川支店(午前) 3月17日(月)

本店別棟・神戸支店 3月27日(木)

燃料の流出事故に注意!

近年、安房地域で農業用燃料タンクや配管からの油流出事故が相次いで発生しています。ひとたび油が流出すると、土壌や河川等の環境を汚染し深刻な影響を及ぼす恐れがあります。また、油の回収は大変難しく、多くの資材や労力、時間が必要となり、事故の原因者は高額な処理費用を負担することになります。

流出事故を未然に防ぐために

- ・日常的に機器や設備の点検を行い、破損や劣化が見られた場合は直ちに修理する。(地下配管で目視が困難な場合は、臭いに注意する)
- ・燃料タンクの油量を確認し、減りが早い場合は漏れがないか確認する。
- ・暖房機を使用しない期間はバルブを閉めるとともに、燃料タンク内をできるだけ空にする。
- ・防油堤の設置、燃料タンクの固定を行う。

第53回

「JA 安房農業元気塾」

講習会開催

JAでは直売等出荷へ向け多様な担い手を育成し、農業活力を盛り上げることを目的に第53回「JA安房農業元気塾」を開催します。お気軽にご参加ください。参加費無料

日時 令和7年1月11日(土) 午前9時30分～11時
 場所 JA安房本店別棟会議室
 講師 元千葉県農業改良普及員 齊藤 陽子 氏
 テーマ 土づくりについて

JA各支店に1月6日(月)迄お申込みください。
 問い合わせ 営農販売部 担い手指導課 0470-24-9114

JA 55

新年あけましておめでとうございます！

2025年新春キャンペーン

ガソリン/軽油

期間中は
店頭価格より

5%

OFF
割引

開催時期：1月15日～16日

※JA安房全給油所対象

JAグリーン

移動販売1月の予定表

	日	曜	時間	場所	
第2週	7	火	10:00	布良漁港前	10:50 白浜支店
	8	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	9	木	10:00	西川名公民館	
	10	金	10:00	豊岡青年館	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第3週	14	火	11:00	パークウェルステイト鴨川	
	16	木	11:00	旧小湊支店	
	17	金	9:30	本店	10:30 丸山支店
第4週	21	火	10:00	布良漁港前	11:00 白浜支店
	22	水	10:00	北条支店	11:00 鋸南支店
	23	木	10:00	西川名公民館	
	24	金	10:00	豊岡青年館	10:40 岡崎新聞店前駐車場
第5週	28	火	11:00	パークウェルステイト鴨川	
	30	木	11:00	旧小湊支店	
	31	金	9:30	本店	10:30 丸山支店

※その他順次運行予定です。

※時間は目安となります。状況により前後する場合がございますので予めご了承願います。

諸事情により日程の変更等がある場合はJA各支店に掲示致します。

※布良漁港前・岡崎新聞店前駐車場は、雨天・強風の場合は中止となる場合がございます。

※JAグリーンでは農産物等の出荷者を随時募集しています。(産直友の会)

館山店 〒294-0043 千葉県館山市安布里 448-1
 TEL.0470-30-9211 営業時間 9:00～17:00
 鳥獣対策コーナー設置店舗

鴨川店 〒296-0033 千葉県鴨川市八色 557-1
 TEL.04-7093-3406 営業時間 9:00～17:00

1月の切花出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
			●1	●2	●3	●4
5	●6	7	●8	9	●10	●11
12	●13	14	●15	16	●17	●18
19	●20	21	●22	23	●24	●25
26	●27	28	●29	30	●31	

- は、出荷がありませんので、注意して下さい。
- この表は「花卉卸売市場の臨時休・開市日」を元に作成しております。
- 基本的な出荷は火曜日、木曜日、日曜日となります。
- 2日前出荷(D2)など特殊な出荷につきましてはこの限りではありません。

1月の野菜出荷日

※●印の日は出荷できません

日	月	火	水	木	金	土
			●1	●2	●3	4
5	6	●7	8	9	10	●11
●12	13	●14	15	16	17	●18
19	20	●21	22	23	24	●25
26	27	●28	29	30	31	

※上記カレンダーとは、一部異なる場合がございます。ご不明の点は、各事務局までお問い合わせください。

安心の「JA葬祭」

ご葬儀・ご法事・
 事前相談は…
 年中無休・24時間受付

☎ 0120-015-983

JA葬祭の詳細内容は右のQRコードをお読みいただくか、ホームページをご覧ください。



<https://jalife.co.jp>

◎業務報告

令和6年第11回定例理事会
 と き 令和6年11月20日
 と ころ 本店会議室
 主な議案/信用事業方法書
 (内国為替取引)の一部変更について/組合員利用者本位の業務運営にかかる取組方針の策定・公表について/販売手数料一部変更について/年末一時金について/理事との事業取引の承認について

理事会報告

年末年始業務のお知らせ

支店	窓口は12月31日(火)～1月5日(日)まで休業いたします。 (購買窓口については1月4日(土)午前中は営業いたします。) ※年内の配送は12月27日(金)で終了します。12月26日(木)14:00までに注文をお願いします。新年は1月7日(火)から配送を始めます。
A T M	12月31日(火)～1月3日(金)まで休業いたします
ベシア A T M	12月31日(火) 9:00～20:00(営業) 1月1日(水)～1月3日(金)まで休業いたします
J A グリーン	12月31日(火)～1月3日(金)まで休業致します。
農機センター	12月30日(月)まで営業いたします。 12月31日(火)～1月3日(金)まで休業いたします。
営農用燃料配送基地	12月30日(月)まで営業いたします。 12月31日(火)～1月3日(金)まで休業いたします。
プラザ R 128 ジャスポ 和田	12月31日(火)は7:00～18:00まで営業いたします。 1月1日(水)～3日(金)まで休業いたします。
その他の給油所	12月31日(火)は8:00～17:00まで営業いたします。 1月1日(水)～3日(金)まで休業いたします。
L P G	12月28日(土)～1月5日(日)の間は、 JAあんしんセンター フリーダイヤル 0120-18-2571 24時間対応いたします。
自動車事故	●事故等の場合には JA共済事故受付センター フリーダイヤル 0120-258-931 24時間対応いたします。 ●レッカー移動や故障時の緊急対応が必要な場合には JA共済サポートセンター フリーダイヤル 0120-063-931 24時間対応いたします。

組合員資格の確認及び資格変動手続きについて(お願い)

平素は当組合の事業にご協力頂き有難うございます。

皆様の組合員資格に変動が生じた場合は、定款の定めるところにより組合に書面にてお届けいただくことになっています。

下記のような変動があった場合は、お手数ですがご加入いただいた支店にて変更手続きをして頂きたくお願いいたします。

★主な資格変動の理由★

- (1)組合員がお亡くなりになられた場合
※出資金の払戻請求権の全部を取得した相続人が、組合員が死亡した日から60日以内に加入手続きしていただいた場合は、相続によりその持分を取得することができます。
- (2)届出している基本情報(住所、電話番号、配当口座等)が変動した場合
- (3)結婚等により姓が変わった場合
- (4)農業に就農もしくは離農(正組合員のみ)した場合

★手続に必要なもの★

- (1)全ての手続に必要なもの
 - ①印鑑(相続による場合は実印)
 - ②本人確認ができる公的確認書類(マイナンバーカード・運転免許証・保険証など)※写真付きでないものは2種類必要
 - (2)お亡くなりになられた場合
上記(1)のほか、原戸籍や除籍抄本等の相続人及び死亡の事実を確認できる書類
 - (3)相続により持分を取得する場合(死亡後60日以内)
上記(2)のほか、相続人全員の記名・押印及び相続人全員の印鑑証明書(コピー可)
- ※内容によりその他の書類も必要な場合がございますので、変動があった場合はJA安房の各支店にお問い合わせください。

農業近代化資金 保証料全額助成 キャンペーン

JA 安房が保証料を全額負担します!



お借入れ金利が実質

年0%

令和6年4月1日～令和7年3月31日実行分までに変更願います

詳しくは最寄りの各支店までお問い合わせください

- 農業近代化資金の保証料について、全期間JA安房が負担します●
- 行政の利子補給には上限がございますので、お早めにお近くのJAまでご相談ください●

頭の体操 クロスワードパズル

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

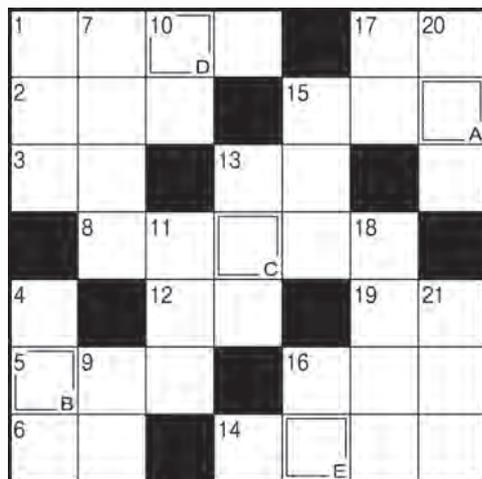
出題・ニコリ

タテのカギ

- ①年賀状をコレからSNSなどに切り替える人も増えました
- ④サトイモの親芋のまわりにできます
- ⑦コートなどに用いる毛織物
- ⑨ここで話していても——があかないから見に行こう
- ⑩しんと降り積もるもの
- ⑪箱根駅伝は10——、計217.1kmで競います
- ⑬さんずい、うかんむりなど
- ⑮ほうきに乗って飛べるとか
- ⑯10を3回かけ合わせると
- ⑰縁起をかついで食べる受験生もいます
- ⑱おせち料理に入れる紅白の食材といえば
- ⑳チャールズ・チャップリンは——の王様です
- ㉑可燃ではありません

ヨコのカギ

- ①宝船の絵を枕の下に入れておくとよいものが見られるとか
- ②窓を開けて取り込みます
- ③カード式のホテルもあります
- ⑤中東の国のひとつ。首都はテヘラン
- ⑥きねと白でつくもの
- ⑧「本の虫」と呼ばれることも
- ⑫七草を入れて炊くことも
- ⑬初詣で一年の——を祈った
- ⑭「見通しがきく」ことを願っておせち料理に入れます
- ⑮マスカラを付けるところ
- ⑯脊椎動物にはあります
- ⑰「Rがつかない月には食べるな」といわれる貝
- ⑱耳が冷えないようにイヤー——をつけた



■ 345号
クロスワードパズル正解
セイカタイ

まちがいさがし



右のイラストには左のイラストと違う部分が5カ所あります。間違っている部分を左下の枠内の数字で探しましょう。
出題・イラスト：酒井栄子



答え
1…流れ星がない
4…靴下の模様が違う
7…袋が破れている
8…帽子の先の向きが違う
10…リボンが長い

■ 345号
まちがいさがし正解
1 4 7 8 10

クロスワードパズル・まちがいさがし 応募要項

はがきに必要事項を明記してお送り下さい。クロスワードパズル・まちがいさがしの両方を正解された方の中から、抽選で10人の方に500円分の図書カードをプレゼントいたします。
送り先 〒294-0005 館山市安東72 JA安房広報担当宛
締め切り 令和7年1月10日(金) 消印有効

広報のつぶやき

皆さん明けましておめでとうございます。
暖かかった12月から急に寒くなり、仕事帰りに顔を上げると果てしなく澄み渡る夜空に無数の星が輝き、より冬を実感します。昨年も安房管内取材に駆け巡り生産者や次世代を担う農家の方々からお話を聞き、農業に取り組む姿の写真をとり、より皆さんに伝えるよう一冊の広報誌に納めました。毎月、まちがいさがしの応募ハガキを通し表紙の方や当JAの取組みに対し本当に暖かい言葉や応援メッセージを頂き、とても嬉しくなり少し涙が…本当にありがとうございます。今回、表紙の担い手の方々や連携し、次世代を担う子ども達へJA、農業について伝える活動を実施しました。農業に触れ目をキラキラ輝かせる姿、担い手の方へ積極的に様々な質問をしている姿に企画して本当に良かったと感じました。
2025年も地域農業の魅力をいっしょに広報誌やホームページ等を通し発信していきます。また、目標として机の上ではできない、青空の下で農を伝える取組みを今後も企画し、まだ農を知らない子供達へ伝えていきます。広い空の下で静かに心穏やかに感謝の気持ちをアップデートすると新たな気持ちになります。皆様にとって実り多き良い年になりますように。(広報担当 諏訪 優)

- ①クロスワードパズル答え
- ②まちがいさがし答え
- ③〒・住所
- ④氏名・年齢
- ⑤電話番号
- ⑥広報誌の感想

クイズ当選者(敬称略)

- 前田 暁 (館山市)
鈴木 節子 (館山市)
池田啓次郎 (館山市)
石井 利歩 (南房総市)
小林 夕花 (南房総市)
池田 要子 (南房総市)
羽山 綾 (南房総市)
大場 園枝 (鴨川市)
滝口 千尋 (鴨川市)
大石好美子 (鴨川市)





JA 安房 HP

HPはこちらにアクセス

<https://www.ja-awa.or.jp>

JA安房広報誌；JAあわ；第346号
発行日：令和6年12月19日
発行：安房農業協同組合
〒294-0005 千葉県館山市安東72
☎0470(24)9111

安房がこんなに実り豊かな地域と知れて

この体験が私の大きな財産となりました

南房総市立三芳中学校 安田美紗登さん（写真右）
神戸地区ネギ農家 島田晃汰さんと圃場にて

JA安房では、担い手農家と連携し農業の魅力を
未来を担う子供達へ伝え繋げていきます



JAグループは令和2年より、
「私たちの国で消費する食べ物は、できるだけこの国で生産する」という
「国消国産」をキーメッセージとした、様々な取り組みを進めています。

